

令和4年 第1回長泥地区除染検証委員会  
議事録

1. 日 時 令和4年2月25日（金） 13:30～14:30

2. 場 所 オンライン開催

3. 出席者

委 員：塚田委員長（福島大学）秋光副委員長（東京大学）、林委員（国立環境研究所）、万福委員（農業・食品産業技術総合研究機構）、大越委員（飯舘村行政区長会長）

飯舘村：杉岡村長、村山課長（村づくり推進課）、三瓶課長（産業振興課）、齋藤係長（企画係）、今井（農政第二係）

4. 配布資料

資料1 長泥地区除染検証委員会の目的について

資料2 長泥地区の現状について

資料3 今後の工程（案）について

5. 議事

議事に先立ち委員を代表して大越委員に委嘱状の交付が行われた後、第1回長泥地区除染検証委員会の開催にあたり杉岡村長より挨拶があった。

また、第1回の開催ということで委員の自己紹介を行った。

委員長及び副委員長の選出については万福委員より塚田委員を委員長に、秋光委員を副委員長にお願いできないかとの提案があり、了承された。

**【事務局より、資料1の説明】**

（塚田委員長）住民からの意見を集約し、委員会で検討するということはしないのか。

（事務局）現状では予定していないが、今後協議を進める中で住民の意見が必要となる場合は、地域の代表者等に意見を伺うことなども検討していきたい。

（万福委員）除染検証委員会の議事録の公開の義務について事務局から内閣府に確認してほしい。

**【事務局より、資料2、資料3の説明】**

（秋光副委員長）次回以降、会議資料は委員会開催前のできるだけ早い段階で頂戴することは可能か。

（事務局）事務局でもそのように考えている。次回以降の会議ではなるべく早いタイミングでお示しできるようにしたい。

（林委員）可能であれば現地視察の機会があるといいので考慮いただきたい。

（事務局）ぜひ実施したいと考えている。

(塚田委員長) 環境省の空間放射線量率測定は実施していないと思われるため、村で住宅内の空間放射線量率を測定し、委員会に情報提供してほしい。

(事務局) 地区の住民の方に呼びかけ、データを提供できるよう調整したい。

(林委員) 準備宿泊が始まった後で村として被爆線量を測るモニターを配布できる体制をとったほうがよいと思う。

(事務局) 現在村では帰還した村民を対象に線量計を無償配布する仕組みがあるので準備宿泊のときにも活用したい。

次回は令和4年3月25日(金)午後1時30分に飯舘村役場第一会議室で開催することとした。